

プレスリリース（報道関係の皆様へ）

（件名） イベント「ITACHIBA 会議」2 回目開催のご案内

テーマ： 情報システム部門なしの企業にもクラウド（IT）は役立つか？

2014 年 6 月 30 日

拝啓 平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、IT ベンダーやユーザー企業で組織する非営利の団体「ITACHIBA 会議」は、前回の大きな反響を呼んだ 1 回目のイベントの成功を受けて、7 月 16 日 IT 業界の未来を 50 人で討議する「第 2 回 ITACHIBA 会議」を開催いたします。

本イベントの開催にあたり、下記のとおり、報道関係者の皆様にご案内申し上げます。ご多忙の折、恐縮ではございますが、ぜひご出席賜りますようお願いいたします。事前にお知らせ頂ければプレス席をご用意いたします。またこのイベントの主催である ITACHIBA 会議の取材、掲載についてもご遠慮なくお申し付けください。

※当日は講演内容含めて記事にして頂いて構いません。また一般参加者以外は撮影、掲載大丈夫です。

敬 具

記

日時

2014 年 7 月 16 日（水） 14:00～18:00

第 2 回 ITACHIBA 会議【無料】

メインテーマ：クラウド（IT）は情報システム部門なしでも企業に役立つか？

<http://www.itachiba.net/event.html>

—中堅・中小企業へクラウド（IT）は提案できるか？—人情シスでどう活用すべきか？

緒についたばかりのクラウド（IT）が中堅・中小企業にとって本当に役立つものなのか？あるいは企業が本当に役立つ活用するには何が必要なのか？売る側、使う側双方の期待や課題について、これからの展開を考える会議が、今回の ITACHIBA のテーマです。今回は中堅・中小企業向けの IT サービスを提案しているベンダー 3 社、実際に企業として IT・クラウドに直面している 3 社のパネルディスカッションと参加者全員による討議を行う。使う側と売る側の明るい未来のための語り合いのイベントです。

申し込み用サイト：<http://itachibavol2.peatix.com/view>

「タイムスケジュール」

13:30 開場・受付開始

14:00 開会

1.開催にあたっての発言（20 分）

14:00～14:20 現状認識と問題提起

ノークリサーチから冒頭の主旨説明、導入セッション

「企業に IT・クラウドを役立たせるには？」

2.売る側のパネル及び解説（質疑応答）（40 分）

（14:20～15:00 ベンダーパネルディスカッション）

（モデレーター：松島 桂樹 クラウドサービス推進機構理事）

パネラー：富士通マーケティング

サイボウズ

KDDI まとめてオフィス

3.買う側のパネル及び解説（質疑応答）（40 分）

（15:10～15:50 ユーザーパネルディスカッション）

（モデレーター：小酒井 正和 玉川大学 准教授）

パネラー：ユーザー企業の経営者、情報システム担当者など 3 名予定

（15:50～16:00 休憩）

4.全員による会議（ワールドカフェ）（90 分）

16:00～17:30 全員による討議（ワールドカフェ方式）

5.ラップアップ（30 分）

17:30～18:00 総括

18:00 終了日時

会場

[株式会社アイ・ラーニング 茅場町研修センター](#)

東京都中央区日本橋箱崎町 4-3 国際箱崎ビル 7 階（[地図](#)）

「参加資格」

これからのIT活用のあり方をよりよいものにしたいという思いを持ち、自らも意見を述べていただける方であれば、ユーザー企業（中堅・中小企業優先）、ITベンダー、SI事業者に関わりなく、ご参加頂けます（ただし多数の場合は抽選）。

「ITACHIBA1 回目のメディア掲載実績」

- ・ 2月にディスカッション参加型のイベントを開催！IT業界のご意見番が立ち上げた「ITACHIBA」プロジェクトとは？ <http://ascii.jp/elem/000/000/837/837974/>（2014/1/9）ASCII.jp
- ・ IT部門・SI事業の未来を討議する「第1回 ITACHIBA 会議」、2月14日に開催
o http://biz.bcnranking.jp/article/news/1401/140128_135631.html
（2014/1/20）BCN
- ・ ITACHIBA 会議、IT業界の未来を50人で討議するイベントを開催
o <http://japan.zdnet.com/cio/analysis/35043191/>（2014/1/30）ZDNET
- ・ 「崖っぷちのIT部門」を担当した日経BPの記者も登壇。IT部門の理想と現実をかいま見たITACHIBA 会議の課題提起 <http://ascii.jp/elem/000/000/876/876615/>
（2014/3/20）ASCII.jp
- ・ 第1回ITACHIBA会議で語られたベンダー・SIer側の本音。IT版すべらない話「SIの終焉」の続きをITACHIBAで聞いた <http://ascii.jp/elem/000/000/877/877901/>（2014/3/25）ASCII.jp
- ・ ITACHIBA 会議レポート：IT部門はもういない？SI市場は終焉に？異なる立場で白熱議論 <http://www.sbbit.jp/article/cont1/27793>（2014/4/8）ソフトバンクビジネス+IT

「過去の掲載実績」

- ・ [\[ASCII.jp\] ワールドカフェスタイルで組織や人材の限界を討論 自ら動く人たちが大集合！次世代イノベーター大会議](#)（2013/01/23）
- ・ [\[BCN Bizline\] IT業界有志が次世代ICTを議論する「これからのITを考える大会議」7月5日開催](#)（2012/07/04）

- ・ [\[BCN Bizline \] IT 業界有志が運営する「次世代 ICT 会議」、1 月 21・22 日に IT イノベーション関連イベントを開催](#) (2013/01/08)
- ・ [\[ZDNet Japan \] ユーザー企業 100 人で議論しませんか--次世代イノベーター会議](#) (2013/01/09)
- ・ [\[ZDNet Japan \] 緊急営業会議「3.11 後の IT ビジネスと営業の役割」](#) (2011/04/22)
- ・ [\[ソフトバンク ビジネス+IT \] iPad はノート PC より軽くなっただけ？ユーザー企業が IT による売上増を真剣議論](#) (2012/10/09)
- ・ [\[ソフトバンク ビジネス+IT \] IT を使う立場と提供する立場の 100 名が入り乱れて激論！「これからの IT を考える大会議」レポート](#) (2012/07/23)
- ・ [\[ソフトバンク ビジネス+IT \] 白熱！次世代イノベーター大会議、ユーザー企業は IT による革新が可能か？](#) (2013/02/08)
- ・ [\[日経 BP ITpro \] IT ワールドカフェ形式で 100 人が議論、これからの IT を考える大会議](#) (2012/07/06)
- ・ [\[日経 BP ITpro \] “IT によるイノベーション”をテーマにワールドカフェ形式の会議が開催](#) (2013/01/07)
- ・ [\[日経 BP ITpro \] 「IT による企業変革の実現」をワールドカフェ形式で 2 日間にわたり議論](#) (2013/01/22)

以上

ITACHIBA 会議 運営事務局 株式会社ノークリサーチ
03-5244-6691 info@itachiba.net 担当：伊嶋謙二
<http://www.itachiba.net/>

補足資料：「ITACHIBA（イタチバ）」とは

立場や利害を超えて、これからの IT との係わり方を考え、議論し、共有する「場」

この取り組みへの想い

ビジネス・サイクルの短期化、コスト削減の圧力、クラウドの普及など、IT を取り巻く環境は、今、大きな変化のただ中にあります。その一方で、経営資源として、IT の戦略的価値は、これまでも増して高まりつつあります。

この変化は、IT 活用の常識を変え、これまでのユーザー企業と SI 事業者・IT ベンダーの役割や関係をも変えようとしています。

これからの私たちのあるべき姿はどのようなものになっているのでしょうか。これから私たちは何をすべきでしょうか。そこには、どのような課題があるのでしょうか。

ITACHIBA は、このようなテーマについて関心を持ち、答えを模索する皆さんが、共に学び、情報を共有し、意見を交わす「役に立つ場」を提供するものです。

①「ITACHIBA 会議」の組織について

主催：ITACHIBA のボードメンバー（別紙参照）

運営事務局：ノークリサーチ

運営理念：企業として、個人として完全にボランティアな活動。一切の各自のビジネス的な営業、開発などの目的には供さない運営、活動とします。

②ITACHIBA が目指しているのは何か？

1. ボランティアな組織と活動で、企業の壁を越えたユニバーサルなムーブメントになることを指向しています。業界横断的で、特定の企業のビジネスメリットを得られることではありません。
2. 多くの賛同者が会議に参加することで、参加者が得られた経験、ナレッジを参加者個人、属する組織、企業、そして関わる社会などにフィードバックします。特定の目的やゴールはないが、次に進むべき方向についての方向付けとして、良い影響を与える一助になることを目指します。
3. 業態の変化で企業が取り組むべき方向を考えるための指針を模索します。
4. IT ベンダー、一般企業双方が IT を活用して、今後の企業活動、社会活動を継続、進化していくために、今何が必要なのかを自立、継続的な活動を通じて理解を深め、ナレッジや情報の発信者、インフルエンサーになることを目指します。

「主催」

ITACHIBA 実行委員会（五十音順）

荒野 高志（インテック執行役員） **石川 誠司**（エクスリー代表取締役） **伊嶋 謙二**（ノークリサーチ 代表取締役社長） **宇野 公也**（情報技術センター取締役） **大谷 イビサ**（KADOKAWA） **岡田 康裕**（新日鉄住金ソリューションズ） **河本 晃**（リクルートマーケティングパートナーズキーマンズネット） **河本智史**（エンカレッジ・テクノロジー） **木村 剛士**（週刊 BCN」編集長） **木村 知司**（ノークリサーチ） **小酒井 正和**（玉川大学准教授） **斎藤 昌義**（ネットコマース 代表取締役） **佐々木 賢一**（トライボッドワークス 代表取締役） **新本 幸司**（アシスト） **高橋 真明**（富士ゼロックス） **戸田 孝一郎**（戦略スタッフサービス 代表取締役） **永田 雅也**（サイオステクノロジー） **花田大雅**（情報技術センター） **藤村 厚夫**（スマートニュース 執行役員） **双木 万梨子**（日立国際ビジネス） **松島 桂樹**（クラウドサービス推進機構理事） **柳田 信子**（日本オフィス・システム）

運営・協力 **矢崎 秀樹**（ガパオ 代表取締役）

連絡先

〒120-0034 東京都足立区千住 1-4-1 東京芸術センター1705

株式会社ノークリサーチ内「ITACHIBA 実行委員会」

03-5244-6691 info@itachiba.net

